

〒470-0162
愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

株式会社喜多村
営業部 ニュースレター係

社長挨拶：信頼されるカンパニーを目指して

株式会社喜多村は1972年の創業以来47年にわたり、フッ素樹脂潤滑用添加剤事業を展開し、多くのお客様にご支持をいただいております。

昨今、環境関連の法規制がより一層厳しい状況となる中、弊社の一部製品においても規制の対象となることが判明し、現在その対応を急ぎ進めているところです。

イギリスの自然科学者のチャールズ・ダーウィンは次のような言葉を遺しています。

「生き残る種とは、最も強いものでもない。最も知的なものでもない。それは変化に最も適応したものである」

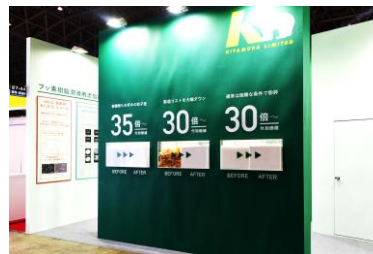
この大きな変化に対し、しっかりと適応出来るよう、全社員が一丸となって取り組んでいく所存でございます。皆様のご期待に添うべく、精一杯努力してまいりますので、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社喜多村 代表取締役社長 北村眞行

高機能プラスチック展に出展しました

2018年12月5日(水)～7日(金)に幕張メッセで開催されました、第7回高機能プラスチック展に出展しました。弊社ブースにお越しくくださった皆様、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。

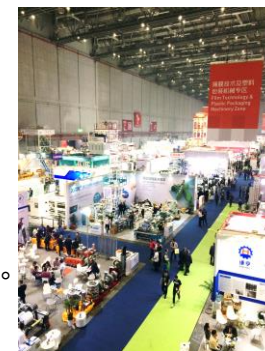


Chinaplas 2019に出展します



日時：2019年5月21日(火)～24日(金)
10:00～17:30(最終日は16:00まで)
会場：中国 広州 パツオウ(琶洲)
中国輸出入商品交易会展示館

今年は広州で開催されるChinaplas 2019に出展します。昨年上海で開催されたChinaplas 2018に於きまして、弊社ブースにもたくさんのお客様にお立ち寄り頂き、大変ご好評を頂きました。Chinaplas 2019にもぜひ、ご来場ください。



Chinaplas 2018の様子

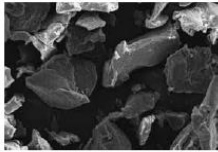
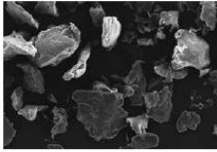
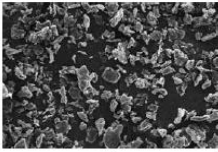
【PTFE潤滑用添加剤についてのお問い合わせは下記まで】

営業部 営業1課 mail:info@kitamura ltd.jp Tel:(052)803-5151 Fax:(052)803-5190

PF0A非含有 コンパウンド用グレード KTシリーズ

既知の情報かとは存じますが、欧州 REACH規則に於きまして、SVHCに指定されていたPF0Aおよびその塩がAnnex XVIIに収載されることになりました。それにより、2020年7月から、PF0Aおよびその塩を25ppb以上含む物質・成形品等の使用・販売・輸入が禁止されることとなります。KTシリーズは重合時にPF0Aを使用せず、放射線照射処理もしていない、PF0A非含有のコンパウンド用PTFE潤滑用添加剤です。他社製品には無い圧倒的な耐熱性を持ったKTシリーズは、PEEKや半芳香族PAなどの高耐熱樹脂にも使用することが出来ます。

KTシリーズ ラインナップ

	KT-300M	KT-400M	KT-600M
MAX. 粒子径	148.00 μm on 1%以下	104.65 μm on 1%以下	74.00 μm 以下
50%粒子径	40.00±5.00 μm	33.00±5.00 μm	14.00±2.00 μm
融点 (DSC)	325~335℃	325~335℃	325~335℃
耐熱温度 (TGA)	450℃	450℃	450℃
見掛け密度	0.65±0.10g/ml	0.65±0.10g/ml	0.40g/ml 以上
比重	2.1~2.2	2.1~2.2	2.1~2.2
SEM写真			

※(注)このカタログデータは標準的値を記載したものであり、保証値ではありません。

KTシリーズは粒子形状と非常に高い分子量などの複合的な要因により、KTLシリーズよりも流動性が劣るため、均一分散が難しくなります。表面処理により流動性を改善したグレードもございますので、お問い合わせは担当営業、又は右記お問い合わせまで。

KTシリーズはプラスチックコンパウンド用グレードです。塗料・印刷インキ用途にはご利用になれません。

PF0Aについて

炭素分子8個からなることからC8と呼ばれる事も多いPF0Aは、パーフルオロオクタン酸の略称であり、完全フッ素化された直鎖アルキル基を有するカルボン酸です。(化学式: C₇F₁₅COOH)
PF0Aは化学的にきわめて安定な物質であるため、自然界で分解されずに長期間残留すると考えられています。各国では様々な調査・研究が行われておりますが、人体に対するリスクレベルは確定に至っておりません。過去にはPF0Aはカーペットや家具の防汚剤として、また某ファストフード店の包み紙の撥水・撥油目的でも利用されてきました。

KTLシリーズについて

精一杯 開発中!



弊社受託粉砕部門のイメージキャラクター
“砕きの喜多さん”

昨年、KTLシリーズ製造時の放射線照射処理において、副生成物として極微量のPF0Aが発生していることが判明しました。現在は、発生したPF0Aを除去し、欧州 REACH規則のPF0Aおよびその塩25ppb未満に適合する製品を開発中です。開発品サンプルの準備が出来次第、改めてご案内申し上げます。



受託粉体加工、フッ素樹脂 (PTFE) 潤滑用添加剤

株式会社 喜多村

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

TEL: 052-803-5151 FAX: 052-803-5190

URL: <http://www.kitamura ltd. jp/> Mail: info@kitamura ltd. jp

送付先の変更・配信停止ご希望の方は、お手数ですが、上記TELまたはMailにてご連絡ください。